

おらほの会社

株式会社建設技術センター の巻



調査部地盤環境課 小西 成

1. はじめに

弊社は来年7月をもちまして創立40周年を迎えます。これもひとえに皆様方のご支援とご愛顧の賜物と心から感謝申し上げます。

2. 会社概要

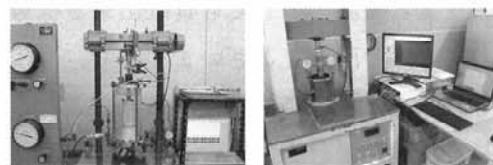
弊社は昭和59年（1984年）7月、埼玉県入間市にて創業いたしました。その後、昭和60年4月に宮城県仙台市へ移転して現在に至ります。建設技術センターという社名の由来は、創業者が「土木・建築に関する室内、原位置試験（建設技術）を東北一番（センター）にしたい」という思いから命名したものと聞いております。おかげさまで、創業当時の業務項目である室内試験は、現在では、東北一番の設備を有するに至り、コンクリート・土木構造物の点検業務や土壌汚染調査業務など、時代のニーズに合わせた業務サービスの展開を行うことで数百社のお客様と取引させていただいております。

3. 業務概要

弊社は技術部門として、試験部、調査部の2部門体制で業務にあたっており、試験部では土質試験全般（物理、化学、力学、配合試験等）ならびに岩石試験・コンクリート試験、現場密度試験等を実施しております。調査部では、調査ボーリングをはじめとして、スクリーウエイト貫入試験や動的コーン貫入試験等の各種サウンディング試験、土壌汚染調査機ジオプローブ（自社所有3台）、ハンディ型打撃式土壌採取機、土壌ガス分析機器（ガスクロマトグラフ）を用いた土壌・地下水汚染調査、さらには各種コンクリート構造物点検や鋼構造物を対象と



本社社屋



三軸圧縮試験状況

CBR試験状況



コンクリートコア採取状況

ジオプローブ



CSG工法（圧縮強度試験 径300mm）試験状況

した塗膜調査等を実施しております。

4. CSR活動

弊社は、CSR活動のテーマとして「ステークホルダー（利害関係者）に対する取り組み」、「環境負荷低減に関する取り組み」、「社会貢献活動に関する取り組み」

の3つのテーマを掲げて活動しております。1点目の「ステークホルダー（利害関係者）に対する取り組み」については、顧客満足度の向上を目的としたカスタマーサービスの実施、成果品質の維持・向上を目的とした社内監査（レビュー＆チェック）を実施し、従業員の安全と健康、快適な職場環境を維持する目的として安全管理室や衛生委員会、ハラスメント委員会等の各種委員会を設置しております。2点目の「環境負荷低減に関する取り組み」については、産業ごみの削減・分別はもちろんのこと、温室効果ガス排出量の低減策として営業車両全てにハイブリット車の導入、電気使用量の低減を目的として社内照明のLED化や省エネ型複合機の導入、昼休み時間の消灯、窓ガラス遮熱フィルム、クールビズ併用による室温の設定を実施しております。3点目の「社会貢献活動に関する取り組み」としては地域ボランティア活動として近隣公園周辺の美化活動（毎月実施）や、弊社が主催となって近隣事業所に声がけして行う献血活動等を実施しております。



近隣地域の美化活動

献血活動

5. 女性のチカラを活かす企業認証

弊社は2020年8月に宮城県より「女性のチカラを活かす企業」として認証されました。

「女性のチカラを活かす企業認証制度」とは、女性の登用・配置状況や仕事と家庭の両立支援等の評価が一定基準を満たした場合に宮城県知事により認証される制度であり、認証有効期間は2年間となっております。「誰もが働きやすい」「ワーク・ライフ・バランスに積極的」と



いった取り組みについて社会的に評価いただいたものとして、従業員一同大変光栄に思っております。

今後も全従業員が働きやすく、個々の能力を十分に発揮できるよう、職場環境の整備に努めてまいります。

6. 社内行事

弊社では安全大会、QC発表会、社内勉強会といった労働安全や品質向上を目的としたものから、お花見大会や芋煮会等の従業員同士の交流を深めるものまでさまざまな社内行事を実施しております。ここ最近では新型コロナウイルス感染防止の観点から行事の開催方法について慎重にならざるを得ませんが、ウェブ会議方式の導入や、飲食を伴う親睦会の代わりに「おうちで暑気払い！」や「自宅で年度末お疲れ様会！」と題して日本全国の名産品等を詰め合わせて配布する等の工夫を凝らして社員同士のコミュニケーションを図っております。その他の行事としては、節分豆まき大会は毎年恒例の人気行事となっており、年男と年女が鬼役となるルールで参加者が豆を投げあって一年の厄を払い、従業員の幸せを祈願しております。



安全大会・QC発表会

防火訓練（避難訓練）



節分豆まき大会

親睦会配布の名産品

7. おわりに

弊社は引き続き、創業以来培ってきた技術を生かしながら、土、岩、コンクリート等に関する調査のエキスパートとして皆様のお役に立てるよう、技術、品質、信頼の向上に努めてまいります。

今後ともご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。